

自主行動計画(地球温暖化問題に対する産業界の自主的取組)に関するアンケート調査 (企業様用)

＜貴社の温暖化対策に関するご質問＞

① 貴社が地球温暖化対策に取り組む理由として、次の項目はどのくらいあてはまりますか。【それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

	大いにあてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	全くあてはまらない
1. 社会に対する責任として、取り組まなければならないから	1	2	3	4	5
2. 環境問題に取り組む企業であるということを、消費者にアピールできるから	1	2	3	4	5
3. 他社(他業界)もやっているから	1	2	3	4	5
4. 省エネにつながり、コスト削減に有効だから	1	2	3	4	5
5. 中・長期的には、対策の実施により業績の向上が見込めるから	1	2	3	4	5
6. 取引先から、環境問題への取組みを求められるから	1	2	3	4	5
7. 新たなビジネスチャンスを得られるから	1	2	3	4	5
8. グループ会社として取り組んでいるから	1	2	3	4	5
9. その他 ()					

② 貴社において、温暖化対策の推進にあたって障害となっている要因として、次の項目はどのくらいあてはまりますか。【それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

	大いにあてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	全くあてはまらない
1. 対策を推進できる人材の不足	1	2	3	4	5
2. 従業員の省エネ等に対する意識の不足	1	2	3	4	5
3. 省エネ投資等に回す資金の不足	1	2	3	4	5
4. 温暖化対策の方法等についての情報の不足	1	2	3	4	5
5. その他 ()					

③ 今後の温暖化対策への貴社の貢献については、どのような分野が重要になってくると思いますか。【それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

	非常に重要	どちらかといえば重要	どちらともいえない	どちらかといえば重要でない	全く重要でない
1. 省エネ設備の導入等による自社の削減	1	2	3	4	5
2. 既存の設備の効率的な運用等による自社の削減	1	2	3	4	5
3. 流通・物流の合理化等による運輸部門での削減	1	2	3	4	5
4. 従業員の意識改革による自社の削減	1	2	3	4	5
※5. 及び 6. は、製造業の方がご回答ください					
5. 省エネ製品(中間財を含む)を供給することによる製品の使用段階における削減(海外含む)	1	2	3	4	5
6. 省エネ・環境技術の移転による海外での削減	1	2	3	4	5
※7. は、非製造業の方がご回答ください					

7. 省エネ関連のサービスを通じた削減	1	2	3	4	5
---------------------	---	---	---	---	---

④ 貴社の温室効果ガスの排出量に影響を与える要因は何ですか。【あてはまるものすべてに○をつけてください】

また、その影響はどの程度ですか。【「影響がある」と回答した要因について、あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

	影響がある要因に○をつける	※○をつけた要因について回答			
		大きな影響がある	影響がある	大きくないが影響がある	影響の程度はわからない
1. 活動量の変化	1	a	b	c	d
2. 商品（サービス）構成の変化	2	a	b	c	d
3. 系統電力の排出係数変化	3	a	b	c	d
4. 規制やその他制度の変化	4	a	b	c	d
5. その他（ ）	5	a	b	c	d

<貴社における自主行動計画(※)への参加及び目標設定に関するご質問>

※: 業界団体ごとの温暖化対策分野の自主的取組(以下、「自主行動計画」とします。)

⑤ 貴社における独自の温暖化対策の目標の策定状況、及び業界の自主行動計画に参加した時期についてお伺いします。

i) 「貴社独自の温暖化対策の目標」は策定していますか。また、「定量的な削減目標」についても策定していますか。策定している場合、それぞれを最初に策定した時期についても併せてお答え下さい。

ii) 「定量的なCO2排出量などの削減目標」を最初に策定した時期、さらに「iii)自主行動計画」に参加した時期は、それぞれいつですか。

i) 貴社独自の温暖化対策の目標	1. 策定している ⇒	※最初に策定した時期 年度
	2. 策定していない	
定量的な削減目標 (CO2排出量など)	1. 策定している ⇒	※最初に策定した時期 年度
	2. 策定していない	
ii) 業界の自主行動計画に参加した時期		年度

⑥ 貴社独自の定量的な目標は、最初に策定した以後、見直しを行なっていますか。【いずれかを選択の上、「見直しを行っている」場合は、その理由についてあてはまるものすべてに○をつけて下さい。】

1. 見直しを行っている	1	2. 見直しを行っていない	2
a. 業界の自主行動計画への参加を契機に、自社目標の見直しを行った	a		
b. 業界の目標の引き上げに伴い、自社目標の見直しを行った	b		
c. 自社目標の達成が確実となった（もしくは達成した）ため、見直しを行った	c		
d. その他（ ）			

- ⑦ 貴社が、業界団体の自主行動計画に参加したきっかけとして、次の項目はどのくらいあてはまりますか。【それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

	大いにあてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	全くあてはまらない
1. 社会に対する責任として、取り組まなければならないから	1	2	3	4	5
2. 環境問題に取り組む企業であるということ、消費者にアピールできるから	1	2	3	4	5
3. 国の京都議定書目標達成に貢献できるから	1	2	3	4	5
4. 他社（他業界）もやっているから	1	2	3	4	5
5. 業界団体を通して有益な情報が得られたり、交渉や説明に必要な手続を業界団体に代行してもらえるから	1	2	3	4	5
6. 固有事情を反映した業界独自の取組が可能であるから	1	2	3	4	5
7. 他からの押しつけではなく、主体的に取り組めるから	1	2	3	4	5
8. 災害等の予測不能な事象が起きても、柔軟に対応することができるから	1	2	3	4	5
9. 省エネにつながり、コスト削減に有効だから	1	2	3	4	5
10. 自主行動計画への参加により、ビジネスチャンスが広がる場合があるから	1	2	3	4	5
11. 所管省庁や所属する業界団体等からの要請があったから	1	2	3	4	5

- ⑧ 貴社が現在の数値目標を設定するにあたって用いた（参考にした）考え方及びその水準について、あてはまるものすべてをお答え下さい。また、参考にした考え方と比較し、実際に設定した目標の水準についてお答え下さい。【あてはまるものすべてに○をつけて下さい】

	用いた考え方		実際に設定した目標値 （※3～7を選択した場合）		
			左記の考え方より厳しい水準	左記の考え方と同等	左記の考え方よりゆるい水準
1. 自社の投資計画等を参照し、省エネ技術等の導入による削減見込み量を積み上げた	1	⇒			
2. 目標を設定した時点では実用化されていない技術や対策について、将来の実用化を想定した	2				
3. 過去から現在までの自社の排出水準の傾向	3		a	b	c
4. 省エネ法に規定されている年率1%のエネルギー効率改善	4		a	b	c
5. 京都議定書における日本の削減目標（1990年比▲6%）	5		a	b	c
6. 経団連全体での目標（産業部門及びエネルギー転換部門について1990年度レベル以下に抑制）	6		a	b	c
7. 業界団体の目標値	7		a	b	c
8. 他業界での取組の水準	8		a	b	c
9. 上記以外の考え方で目標を設定した場合は、その考え方についてご記入下さい。					

- ⑨ 自主的な目標の達成に対する貴社の考え方として、次の項目はどのくらいあてはまりますか。【それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

	大いにあてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	全くあてはまらない
1. 設定した目標は社会との約束である	1	2	3	4	5
2. 設定した目標は、必ず達成すべきものである	1	2	3	4	5
3. 自主的な目標なので、達成できなくても問題ない	1	2	3	4	5
4. 達成見込みについて十分検討し、実現の可能性の高い目標を設定すべきである	1	2	3	4	5

- ⑩ 貴社独自の現在の目標は、自主行動計画（業界目標）と比較してどの程度であると思われますか。【あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

1. 業界目標よりも厳しい	1
2. 業界目標と同程度	2
3. 業界目標よりも緩い	3
4. 比較できない（※「目標が無い」も含む）	4
5. 業界目標を知らない	5

<貴社における自主行動計画への取組に関するご質問>

- ⑪ 貴社における省エネ設備等への設備投資について、自主行動計画への参加に伴い、以下に挙げるような影響を受けましたか。【あてはまるものに○をつけて下さい】

1. 参加以前の投資計画より、省エネ設備等への投資のタイミングが早くなった	1
2. 参加以前の投資計画より、省エネ設備等への投資額が上積みされた	2
3. その他（ ）	3

- ⑫ 貴社が取り組んでいる地球温暖化対策に関する取組（設備投資以外）について、自主行動計画の参加に伴い影響を受けましたか。【あてはまるものに○をつけて下さい】

1. 既存の設備の運用改善等により、CO2削減対策を一層強化した	1
2. 従業員にこまめな消灯の意識を持たせる等、ソフト面の対策を充実させて、CO2削減対策を一層強化した	2
3. その他（ ）	3

- ⑬ 自主行動計画に対する毎年度の対応（フォローアップ資料作成及び温暖化対策の追加的検討・実施等の自主行動計画に伴う追加的な対応）についてお伺いします。

- (i) 貴社では担当者をどのように設置をしていますか。【あてはまるもの1つに○をつけて下さい。また、設置している場合にはその人数を記載して下さい】

1. 専任の担当者を社内から置いた	1	⇒	人
2. 兼任の担当者を社内から置いた ※何らかの形で自主行動計画に係る業務に関与していれば「兼任」とみなす。	2	⇒	人
3. 特に担当者は置かず、通常業務の中で吸収した	3		
4. 専任の担当者を社外から新たに置いた	4	⇒	人
5. その他（ ）	5		

⇒ (ii) へ

(ii) 前頁 (i) で 2. を選択した方にお伺いいたします。兼任の場合、自主行動計画対応への従事割合はどのくらいですか。【あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	------

⑭ 温暖化対策に取り組む上で、貴社が所属している業界団体が果たしている役割等について、次の項目はどのくらいあてはまりますか。【それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

	大いにあてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらともいえない	どちらかといえばあてはまらない	全くあてはまらない
1. 業界団体は、補助金や規制といった政府関係の情報の提供を活発に行っている	1	2	3	4	5
2. 業界団体から得られる情報は、技術動向や他社の対策事例などを知る上で非常に有用だ	1	2	3	4	5
3. 業界団体は積極的に会員企業の意見を取りまとめて、政府に伝えている	1	2	3	4	5
4. 業界団体による自主行動計画のレビュー活動は企業が対策を進める推進力として働いている	1	2	3	4	5
5. 業界団体は、会員企業の温暖化対策の意思決定に、大きな影響力がある	1	2	3	4	5

<自主行動計画のフォローアップに関するご質問>

⑮ 自主行動計画において、社会への説明責任を果たしていくために必要だと思われることはどれですか。【あてはまるものすべてに○をつけて下さい】

また、必要と回答した事項について、どの程度実行されていると思われますか。【必要と回答した事項について、それぞれ1つずつ○をつけて下さい】

	必要だと思ふ	必要だと思ふ行動についてお答えください			必要だと思わない
		十分実行している	まあまあ実行している	あまり実行できていない	
1. 政府（審議会）によるフォローアップ	1	a	b	c	2
2. 企業としての広報活動	1	a	b	c	2
3. 業界団体としての広報活動	1	a	b	c	2
4. 第三者による評価・検証	1	a	b	c	2
5. 目標達成が困難場合にはクレジットを購入するなどすることで確実に目標達成を行うこと	1	a	b	c	2
6. 業界団体による参加企業リスト（実名）公表	1	a	b	c	2
7. 一定規模以上の不参加企業の実名公表	1	a	b	c	2
8. その他（ ）	1	a	b	c	2

<自主行動計画に対する評価に関するご質問>

⑯ 自主行動計画のメリット・デメリットについて、どのようなお考えをお持ちでしょうか。【それぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけて下さい】

	そう 思う	どちら かとい えばそ う思う	どちら ともい えない	どちら かとい えばそ う思わ ない	そう思 わない
—メリット—					
1. 業界事情を反映した目標指標を選択できる	1	2	3	4	5
2. 目標達成のための取組の結果、革新的な製品開発やコスト削減に繋がる工程改善が起こる	1	2	3	4	5
3. 中・長期的な視点でのコスト削減や効率的な投資が図れる	1	2	3	4	5
4. 技術的裏付けを持った目標設定ができる	1	2	3	4	5
5. 業界内の情報交換が促進される	1	2	3	4	5
6. 参加した企業間で公平な対策推進ができる	1	2	3	4	5
7. 災害等の予測不能な事象が起きても、柔軟に対応することができる	1	2	3	4	5
その他のメリット ()					
—デメリット—					
8. 参加しない企業があるため不公平である	1	2	3	4	5
9. 企業間で自主行動計画への意識の違いが大きい	1	2	3	4	5
10. 強制力がないため目標達成に本気でない企業がある	1	2	3	4	5
11. 目標が厳しく、対策費用の負担が大きい	1	2	3	4	5
12. フォローアップのための資料作成の作業が負担である	1	2	3	4	5
13. 短期的な利益の最大化に繋がらない	1	2	3	4	5
その他のデメリット ()					

＜東日本大震災等が及ぼした影響に関するご質問＞

- ⑰ 東日本大震災及び福島原子力発電所事故が自主行動計画の目標達成に与えた影響について、どのように考えますか。【**あてはまるものすべてに○をつけて下さい**】

1. 売上が減少し、結果として目標達成が容易になると思われる	1
2. 売上が増加し、結果として目標達成が困難になると思われる	2
3. 系統電力の排出係数が上昇することによって、目標達成が困難になると思われる	3
4. 節電対策の実施によって、目標達成が容易になると思われる	4
5. 自家発電設備の稼働によって、目標達成が困難になると思われる	5
6. その他：目標達成に与えた影響について考えられる点があれば、ご記入ください。	

- ⑱ 東日本大震災及び福島原子力発電所事故が自主行動計画の目標達成に与えた総合的な影響をどのように考えますか。【**あてはまるもの1つに○をつけて下さい**】

1. 目標達成はかなり容易になった	1
2. どちらかといえば目標達成は容易になった	2
3. どちらともいえない	3
4. どちらかといえば目標達成は困難になった	4
5. 目標達成はかなり困難になった	5

最後に、貴社についてお伺いします。

- ① 貴社の業種について、該当する業種を以下の選択肢から選んでください。【**あてはまるもの1つに○をつけて下さい**】※複数該当する場合は、主要なもの一つを選択してください。

<p>＜製造業＞</p> <p>(ア) パルプ・紙・紙加工品製造業(14)</p> <p>(イ) 化学工業(16)</p> <p>(ウ) セメント・同製品製造業(22)</p> <p>(エ) 鉄鋼(22)</p> <p>(オ) 非鉄金属(23)</p> <p>(カ) その他素材系製造業</p> <p>(キ) 電気・電子機器製造業(28,29)</p> <p>(ク) 情報通信機器(30)</p> <p>(ケ) 輸送機械製造業(31)</p> <p>(コ) その他の機械・機器製造業(25,26,27)</p> <p>(サ) その他製造業(上記以外)</p>	<p>＜非製造業＞</p> <p>(シ) 電気・ガス・熱供給・水道業(33～36)</p> <p>(ス) 情報通信業(37～41)</p> <p>(セ) 卸売業(51～55)</p> <p>(ソ) 小売業(57～60)</p> <p>(タ) 物品賃貸業(70)</p> <p>(チ) その他非製造業</p>
--	--

※ () 内の番号は日本標準産業分類における番号を記載しています。

